

研究会資料バックナンバー一覧表

※過去の研究会資料の配布を実費にて行っております。ご希望の際には固体イオニクス学会事務局までご連絡ください。

固体イオニクス研究会資料					
	表 題	開 催 日	会 場	注文No.	価 格
	固体イオニクス講演会講演資料	1983. 5. 27	井植記念館（神戸）	研 1	1,500
	—	1987	名古屋市工業研究所	研 2	—
	固体イオン機能の新しい側面	1988. 9. 2	東北大学科学計測研究所	研 3	1,500
	結晶の構造よりみたイオン伝導と固体イオニクスにおけるトピックス	1990. 7. 14	同志社大学神学館	研 4	1,500
5回	高分子（無定形）材料と固体イオニクス	1991. 5. 17	上智大学	研 5	1,500
6回	セラミックにおける粒界・界面イオン伝導	1991. 12. 3	大阪工業技術試験所（池田）	研 6	僅少 1,500
7回	固体イオニクス研究手法の新展開	1992. 6. 5	工業技術院筑波研究センター	研 7	1,500
8回	ホスト・ゲスト反応を活用したミクロ空間の機能化と固体イオニクス	1992. 11. 26	科学技術庁金属材料技術研究所	研 8	1,500
9回	固体イオニクス—応用の現状と展望（1）	1992. 12. 4	名古屋市工業研究所	研 9	1,500
10回	固体イオニクスとガラス	1993. 3. 26	大阪府立大学学術交流館	研 10	コピー
11回	リチウム二次電池と関連材料	1993. 7. 23	東京大学生産技術研究所	研 11	1,500
12回	固体イオニクス研究の新しい芽	1993. 12・7	東北大学科学計測研究所	研 12	1,500
13回	固体内高速イオンのダイナミクスとそのイオニクスへの展開	1994. 3. 18	三重大学地域共同研究センター —	研 13	1,500
14回	固体イオニクスのニューフロンティア	1994. 8. 22	北海道大学百年記念会館	研 14	1,500
15回	超イオン伝導性と電子構造とのかかわりを中心として	1995. 5. 12	新潟大学	研 15	1,500
16回	固体内イオン移動の経路とその設計	1995. 8. 21	京大会館	研 16	1,500
17回	超イオン導電体の局所構造と拡散機構	1996. 5. 17	徳島大学付属図書館	研 17	僅少 1,500
18回	新しいイオン伝導体と合成法	1997. 3. 14	鳥取大学	研 18	1,500

19回	低温相から見た高イオン導電体	1997. 7. 8	東京工業大学	研19	1,500
20回	超イオン導電体の物性研究の基礎とこれから (超イオン伝導体の物性サマースクール)	1997. 8. 7	東北大学科学計測研究所	研20	1,500
21回	イオニクス関連材料の微構造制御と新機能	1998. 3. 18	大阪大学産業科学研究所	研21	1,500
22回	固体イオニクスの将来と新しい技術	1998. 9. 11	ルブラ王山(名古屋)	研22	1,500
23回	計算機シュミレーションで見る固体イオニクスとエピタキシャル成長	1999. 1. 28	同志社大学田辺キャンパス	研23	1,500
24回	Low Tg 材料の基礎と応用	1999. 6. 25	横浜国立大学	研24	僅少 1,500
25回	先進燃料電池～その材料とシステム設計～	2000. 3. 14	東京大学生産技術研究所	研25	僅少 1,500
26回	拡散; 微視的機構からその応用まで	2000. 6. 27	東北大学科学計測研究所	研26	僅少 1,500
27回	究極の電池システムを求めて～環境に優しいエネルギーの創出～	2001. 3. 9	文部科学省無機材質研究所	研27	1,500
28回	ナノイオニクスの学理と応用 – ナノ構造とイオニクス –	2001. 7. 27	名古屋工業大学1号館	研28	1,500
29回	材料から見たリチウム二次電池	2002. 1. 25	新潟大学工学部大会議室	研29	1,500
30回	新物質、新材料、新デバイス	2002. 5. 31	東工大すずかけ台キャンパス	研30	1,500
31回	高性能イオニクスデバイスの新展開	2002. 10. 1	九州大学先端科学技術共同研究センター	研31	僅少 1,500
32回	先端イオニクス材料の固体電気化学	2003. 7. 7	大阪府立大学術交流会館	研32	1,500
33回	イオニクス材料と燃料電池	2004. 1. 23	京都大学桂キャンパス	研33	1,500
34回	イオン導電体の乱れと物性	2004. 5. 31~6. 1	水戸	研34	1,500
35回	光と固体イオン物性	2004. 5. 29	東北大学多元物質科学研究所	研35	僅少 1,500
36回	高温ナノイオニクスを基盤とするヘテロ界面制御フロンティア	2004. 9. 21	東京大学山上会館大会議室	研36	1,500
37回	イオン導電体の構造と物性	2005. 5. 30~31	愛媛大学	研37	1,500
38回	中温作動形燃料電池用電解質	2005. 4. 22	京都大学桂キャンパス	研38	1,500

39回	イオニクスの視点からみた電池、センサー、触媒の問題点	2005. 7. 8	大阪大学吹田キャンパス	研39	1,500
40回	第40回固体イオニクス研究会	2005	つくばエポカル国際会議場	研40	コピー
41回	ナノ界面とイオニクス	2006. 2. 3	長崎大学文教キャンパス	研41	1,500
42回	イオン導電体の物性基礎と応用	2006. 5. 25~26	那覇市 IT 創造会館	研42	1,500
43回	無機材料合成と固体イオニクス	2006. 6. 23	北海道大学	研43	1,500

目次一覧

	ページ
1987年 超イオン導電体の物性セミナー（第1回 イオン伝導性固体のイオン輸送物性討論会）	
1. イオン導電体の研究の歴史と現状, 星埜禎男 (筑波大物理工)	pp1-13
2. イオン導電体の計算機シミュレーション, 上田 顕 (京大工)	pp14-28
3. イオン導電体と非調和振動, 松原武生 (岡理大理)	pp29-50
4. イオン導電体とブラウン運動, 宗像豊哲 (京大工)	pp51-69
5. イオン導電体とホッピング運動, 石井忠男 (岡大工)	pp70-89
6. イオン導電体とNMR, 小野田義人 (無機材研)	pp90-107
7. イオン導電体と超音波吸収, 金城辰夫 (徳島大工)、赤尾文雄 (岡理大工)	pp108-126
8. イオン導電体と光散乱, 石亀希男 (東北大科研)	pp127-152
9. モルファス超イオン導電体のガラス転移, 河村純一 (北大工)	pp153-171
10. イオン導電体の応用, 藤木良規 (無機材研)	pp172-184
1990 結晶の構造より見たイオン伝導と固体イオニクスにおけるトピックス	
1. ガラス構造とイオン伝導, 河村純一 (北海道大学理学部)	pp1-22
2. チタン酸アルカリ金属化合物のトンネル構造とイオン伝導, 渡辺 遵 (科学技術庁無機材質研究所)	pp23-32
3. 銀バナジウムブロンズの電気化学特性とその応用, 近藤繁雄・高田和典 (松下電気産業(株)中央研究所)	pp33-42
4. スピネル構造とイオン伝導, 菅野了次 (神戸大学理学部化学科)	pp43-50
5. 電力用ナトリウム硫黄電池, 野村栄一 (湯浅電池株(株)中央研究)	pp51-58
1991 高分子(無定形)材料と固体イオニクス(第5回 固体イオニクス研究会講演要旨集)	
1. 高分子とイオニクス…その現状と将来展望, 緒方直哉 (上智大理工)	pp1-14
2. プラズマ重合法を用いたイオン伝導性高分子薄膜の合成, 小久見善八 (京大工)	pp15-22
3. ペルオキソポリタングステート溶液から調製できるエレクトロクロミック薄膜, 工藤徹一 (東大生産研)	pp23-30
4. 導電性高分子の開発とこれを用いた薄型バッテリー, 木村興利 (リコー中研)	pp31-36
5. 高分子固体電解質を用いたフィルム状リチウム電池, 吉久洋悦 (湯浅電池中研)	pp37-44
6.	

7. バイオと高分子イオニクス, 大野弘幸 (農工大工) pp45-48
8. 光と高分子イオニクス, 小林範久 (千葉大工) pp49-54

1991 セラミックスにおける粒界・界面イオン伝導 (第6回 固体イオニクス研究会)

1. 粒界・界面伝導に対する理論的考察, 小林迪助 (新潟大学理学部) pp1-17
2. $\text{LiTi}_2(\text{PO}_4)_3$ 系セラミックスにおける粒界イオン伝導, 青野宏道 (新居浜高専) pp18-27
3. イオン伝導性セラミックスのゾルゲル合成, 峠 登 (大坂府立大学工学部) pp28-36
4. 金属セラミックス接合界面の生成, 野城清 (大坂大学溶接工学研究所) pp37-45
5. イオン伝導性セラミックスにおける界面伝導, 斎藤唯理亜 (大坂工業技術試験所) pp46-57

1991 超イオン導電体の物性と応用研究会講演要旨集 (第2回イオン導電性固体のイオン輸送物性討論会)

1. 超イオン伝導ガラスの開発と伝導機構, 南 努 (大阪府立大学工学部) pp2-6
2. β -アルミナ系に於ける混合アルカリ効果, 山口 周 (名古屋工業大学工学部) pp7-12
3. β -アルミナの光物性, 服部武志 (東北大学科学計測研究所) pp13-16
4. 超イオン導電体のイオン拡散と最近の話題, 石井忠男 (岡山大学工学部) pp17-21
5. 高分子超イオン導電体の物性と応用, 渡辺正義 (上智大学理工学部) pp22-25
6. 複合超イオン導電体と応用, 中村 治 (大阪工業技術試験所) pp26-31
7. セラミックス燃料電池の展望, 土器屋正之 (科学技術研究所) pp32-39
8. ナトリウム硫黄電池の開発と電力貯蔵システムへの応用, 野村栄一 (湯浅電池(株)中央研究所) pp40-44

1992 固体イオニクス研究手法の新展開 (第7回 固体イオニクス研究会)

1. NMR映像法の現状と固体イオニクス研究手法としての可能性, 巨勢勝美 (筑波大物工) pp1-5
2. オージェ電子分光法を中心とした粒界機能性の評価, 田中順三 (無機材研) pp6-15
3. 固体電解質-電極系のインピーダンス解析, 松井 昇 (豊田中研) pp16-26
4. 伝導度にみられる周波数分散の解釈について, 吉門進三 (同志社大工) pp27-46

1992	ホスト・ゲスト反応を活用したマイクロ空間の機能化と固体イオニクス (第8回 固体イオニクス研究会)	ページ
	1. ホスト・ゲスト反応の活用による組成・構造変換の概念, 藤木良規 (科学技術庁無機材質研究所)	pp1-7
	2. 高選択性 (イオン記憶) 格子イオンイオン交換体, 鈴木 喬 (山梨大工学部化学生物工学科)	pp8-15
	3. 過酸化ポリ酸から回転塗布により作製したエレクトロクロミック薄膜の着色動力学, 工藤徹一 (東京大学生産技術研究所)	pp16-23
	4. スメクタイト類似物をマトリックスとするメソポア多孔体の合成法, 小野寺嘉郎、岩崎孝志、鳥居一雄 (通商産業省東北工業技術試験所)	pp24-31
	5. イオン導電性セラミックスにおける粒界・界面の重要性, 中村 治 (通商産業省大阪工業技術試験所)	pp32-38
	6. 超配向性高機能炭素材料とその応用, 京谷 隆 (東北大学反応化学研究所)	pp39-45
	7. 層状マイクロ空間の修飾による新機能性材料の設計, 上松敬禧 (千葉大工学部応用化学科)	pp46-53
	8. ミクロ空間の機能化とポリマーイオニクス, 渡辺正義 (横浜国立大学工学部物質工学科)	pp54-61
1992	固体イオニクス-応用の現状と展望(1) (第9回 固体イオニクス研究会)	
	1. 固体イオニクス応用への期待, 今井淳夫 (名古屋産業科学研究所)、山口 周、武津典彦 (名工大)	pp1-4
	2. 固体電解質を用いた電気化学素子, 池田章一郎 (名工大)	pp5-20
	3. プロトン導電性セラミックスを用いた金属工業プロセス用水素センサー, 矢島 保 (TYK(株))	pp21-32
	4. 固体電解質の化学反応への応用, 大塚 潔 (東工大)	pp33-39
1993	固体イオニクスとガラス (第10回 固体イオニクス研究会)	
	1. Li ₂ S-SiS ₂ 系ガラスと固体電池への応用, 近藤繁雄 (松下電池工業(株)技術研究所)	pp1-10
	2. イオン-電子混合伝導性ガラスの作製とその応用, 町田信也 (甲南大学理学部)	pp11-18
	3. リチウムイオン伝導性固体電解質のガラス化とその物性, 今中信人 (大阪大学工学部)	pp19-23
	4. 酸化物ガラス中の水の状態と高プロトン伝導性ガラスの可能性, 阿部良弘 (名古屋工業大学)	pp24-33
1993	リチウム二次電池と関連材料 (第11回 固体イオニクス研究会)	
	1. リチウムイオン二次電池の開発, 西 美緒 (ソニー株式会社バッテリー事業本部)	pp1-8
	2. リチウムイオン導電性固体電解質, 山本 治 (三重大学工学部)	pp9-18

3. リチウム二次電池用電解質としての高分子固体電解質, 河野通之、林 恵理子、西村佳哉
(第一工業製薬(株)新素材研究部) pp19-26
4. カーボン電極中のリチウムイオンの存在状態, 田中浩一(ソニー(株)中央研究所) pp27-34
5. 層状岩塩型酸化物正極材料-織固体化学の立場から見た相関係、造と物性-, 菅野了次(神戸大学理学部) pp35-42
6. 電気活性高分子材料を用いたエネルギー貯蔵-新規高エネルギー密度貯蔵物質: ジスルフィド系化合物-
直井勝彦(東京農工大学工学部) pp43-49

1993 固体イオニクス研究の新しい芽(第12回 固体イオニクス研究会)

1. EXAF からみた固体イオニクス研究, 石井忠男(岡山大工) pp1-24
2. 電子構造からみた固体イオニクス研究, 服部武志(東北大科研) pp25-41
3. 高分解能分光からみた固体イオニクス研究, 湯上浩雄(東北大科研) pp42-57
4. 電子工学からみた固体イオニクス研究, 大鉢 忠(同志社大工) pp58-75
5. 応用からみた固体イオニクス研究, 岩原弘育(名古屋大工) pp76-86

1994 固体内高速イオンのダイナミクスとそのイオニクスへの展開(第13回 固体イオニクス研究会)

1. 光散乱を用いた固体内イオンのダイナミクスの研究, 石亀希男(東北大科学計測研究所) pp3-10
2. ポリ酸塩を前駆体とする骨格型複合酸化物の合成とイオニクスへの応用, 工藤徹一(東京大生産技術研究所) pp11-18
3. リチウム電池用ポリマー電解質, 小久見善八(京都大学大学院工学研究科) pp19-24
4. 固体イオニクスの新しい展開, 山本 治(三重大学工学部) pp25-30
5. 基礎物性と物質設計; Y S Gの場合, 岡崎秀雄(新潟大学教養部) pp31-36

1994 固体イオニクスのニューフロンティア(第14回 固体イオニクス研究会)

1. イオン系+電子系としての超イオン導電体, 安仁屋勝(熊本大・教養) pp1-12
2. 超イオン導電体の物性と電子構造, 高橋東之(茨城大・工) pp13-17
3. 中性子散乱による超イオン導電体ガラスの構造とダイナミクスの研究, 柴田 薫(東北大・金研) pp18-25
4. 氷における分子拡散とプロトン移動, 本堂武夫(北大・低温研) pp26-31
5. 高温超伝導酸化物における酸素拡散, 笛木和雄(東京理科大) pp32-39
6. 黒鉛層間化合物の合成と応用, 稲垣道夫(北大・工) pp40-45

1995 超イオン導伝性と電子構造とのかかわりを中心として (第15回 固体イオニクス研究会)

1. AnB_{8-n}電子化合物と超イオン導伝性, 大寄友造 (琉球大学教養部) pp1-8
2. 貴金属ハロゲン化物の物性, 田巻 繁 (新潟大学理学部) pp9-15
3. ペロブスカイト型酸化物のプロトンの吸蔵と伝導, 辛 埴 (東京大学物性研究所) pp16-21
4. 超イオン伝導体と Car-Parrinello 法, 下条冬樹 (広島大学総合科学部) pp22-28
5. 超イオン伝導体とバンド構造, 長谷川 彰 (新潟大学理学部) pp29-40

1995 固体内イオン移動の経路とその設計 (第16回 固体イオニクス研究会)

1. 非調和熱振動とイオン移動経路, 小藤吉郎 (徳島大学総合科学部) pp1-10
2. 硫化物スピネル化合物のイオン伝導, 大鉢 忠 (同志社大学工学部) pp11-18
3. ペロブスカイト型リチウムイオン伝導体, 伊藤 満 (東京工業大学工業材料研究所) pp19-30
4. 生体のイオンチャンネルの構造と機能に学ぶ, 小夫家芳明 (静岡大学工学部) pp31-35

1996 超イオン導電体の局所構造と拡散機構 (第17回 固体イオニクス研究会)

1. AgI 型超イオン導電体の化学結合性と局所振動の特徴, 吉朝 朗 (大阪大学理学部) pp1-6
2. 銀ハライドの NMR-化学結合とイオン導電性, 金城辰夫 (徳島大学工学部) pp7-13
3. 超イオン導電体におけるイオン-局所歪み相互作用とイオン拡散, 石井忠男 (岡山大学工学部) pp15-22
4. β -アルミナ型超イオン導電体の発光による研究, 服部武志 (東北大学科学計測研究所) pp23-32

1997 新しいイオン伝導体と合成法 (第18回 固体イオニクス研究会)

1. メカニカルアロイングによるイオン伝導性材料の調製, 高井茂臣 (鳥取大学工学部) pp1-8
2. インターカレーション材料の高機能化, 吉川信一 (大阪大学産業科学研究所) pp9-16
3. 非平衡プラズマプロセスによるイオン導電体薄膜材料の作製, 内本喜晴 (京都大学大学院工学研究科) pp17-24
4. 新しい非晶質固体電解質の開発, 辰巳砂昌弘 (大阪府立大学工学部) pp25-32

- 1997 低温相から見た高イオン導電体 (第19回 固体イオニクス研究会)
1. 欠陥構造と物性, 阿竹 徹 (東京工業大学応セラ研) pp1-6
 2. 拡散現象を巡って, 北原和夫 (東京工業大学 理) pp7-30
 3. 高温で見た高イオン/混合導電体の輸送的性質と電子構造, 山口 周 (名古屋工業大学工学部) pp31-42
 4. 低励起モードとイオン伝導性, 石井忠男 (岡山大工学部) pp43-58
 5. サイト選択分光法による乱れた系の研究, 未元 徹 (東京大学物性研) pp59-80
- 1997 超イオン導電体の物性サマースクール (第20回 固体イオニクス研究会)
1. ガラス媒質中の原子拡散 -モード結合理論によるアプローチ-, 金子 豊 (京大工学部) pp1-20
 2. 超イオン導電体と固体電子論, 友寄友造 (琉球大学理学部) pp21-58
 3. 岩塩構造アルカリハライドのイオンの分極, 道廣嘉隆 (徳島大学工学部) pp59-80
- 1998 イオニクス関連材料の微構造制御と新機能 (第21回 固体イオニクス研究会)
1. 水熱法を用いた LiMO_2 ($M=\text{Fe}, \text{Mn}$) の合成と評価, 田淵光春 (大阪工業技術研究所) pp1-8
 2. リチウムイオン導電性ガラスとそれを用いた全固体電池, 高田和典、岸本和也、近藤繁雄 (松下電池工業(株)技術研究所) pp9-16
 3. 熔融炭酸塩型燃料電池の性能評価, 麦倉良啓 ((財)電力中央研究所 横須賀研究所) pp17-24
 4. ポーラス金属の創製とその応用, 中嶋英雄 (大阪大学産業科学研究所) pp25-29
- 1998 固体イオニクスの将来と新しい技術 (第22回 固体イオニクス研究会)
1. Nano-structured Ceramics in Solid State Ionics., Prof. J. Schoonman (Delft University of Technology) pp1-14
 2. The Use of Proton Conducting Solid Electrolytes for Improved Performance of Hydro-and Dehydrogenation Reactors, Prof. M. Stoukides (Aristotle University of Thessaloniki) pp15-37
 3. Can two Solid Electrolytes Be Interfaced Meaningfully in Devices? , Dr. R. V. Kumar (University of Cambridge) pp38-49
 4. Future Trends in Solid Oxide Fuel Cells Research and Development. , Prof. W. L. Worrel (University of Pennsylvania) pp50-51

- 1999 計算機シミュレーションで見る固体イオニクスとエピタキシャル成長 (第23回 固体イオニクス研究会)
1. シミュレーションによる固体中のイオン拡散機構, 岡崎秀雄 (新潟大名誉教授) pp1-12
 2. 第一原理分子動力学法による固体内イオンダイナミクス, 下条冬樹 (広島大総合科学部) pp13-24
 3. 第一原理計算で見る半導体エピタキシャル成長, 白石賢二 (NTT 基礎研究所) pp25-38
 4. 半導体エピタキシャル成長の量子論的シミュレーション, 伊藤智徳 (NTT システムエレクトロニクス研究所) pp39-50
- 1999 Low Tg 材料の基礎と応用 (第24回 固体イオニクス研究会)
1. 非晶固体の熱力学, 阿竹 徹 (東工大応セラ研) pp1-10
 2. イオン伝導ガラスは何が特別か?, 河村純一 (北大院理) pp11-18
 3. メカニカルリミング法によるイオン伝導体の合成, 町田信也 (甲南大理) pp19-25
 4. NMR を用いた法による自己拡散係数の測定・リチウム電池用有機電解質中のイオンの挙動, 早水紀久子 (物質研) pp26-32
 5. リチウムポリマー電池の現状, 畠澤剛信 (ソニーRME カンパニー) pp33-35
- 2000 先進燃料電池 -その材料とシステム設計- (第25回 固体イオニクス研究会)
1. 新奇な燃料電池の可能性, 岩原弘育 (名古屋大学理工総研) pp1-10
 2. 新規高酸素イオン伝導体と酸化物固体電解質燃料電池の低温作動化, 岩原達己 (大分大学工学部) pp11-20
 3. 中温型 PEFC (ポリマー電解質燃料電池), 本間 格 (電子技術総合研究所) pp21-30
 4. メタノール改質方式高分子固体電解質型燃料電池の効率試算, 光島重徳 ((株) 日立製作所日立研究所) pp31-40
 5. 燃料電池自動車の開発状況と今後の展望, 阿部勝司 (トヨタ自動車(株)FC 技術企画部) pp41-56
- 2000 拡散; 微視的機構からその応用まで (第26回 固体イオニクス研究会)
1. 緩和モードから見た拡散現象, 石井忠男 (岡山大工) pp1-17
 2. 固体内イオンの動きを NMR で見る, 河村純一 (東北大科研) pp18-27
 3. α -アルミナ中の水素の化学拡散, 武津典彦・栗田典明 (名工大工) pp28-40
 4. Chemical Diffusivity of Acceptor (Al)-Doped BaTiO₃- δ , Han-III YOO・Chang-Rock Song (ソウル大理工) pp41-56

2000 イオン伝導性固体のイオン輸送 (第4回イオン伝導性固体のイオン輸送物性討論会)

1. Ionic Conduction and Crystal Structure of β -Pb_{1-x}M_x (M=K, Sn, Y and Bi)F_{2+x},
Yoshiaki Ito (kyoto University) Atsuyuki Tanaka and Sinzo Yoshikado (doshisha University) pp1-13
2. (Pb, Sn) F₂系固溶体のフッ素イオン伝導, 吉門進三、内田一至、田中敦幸 (同志社大学工学部)
伊藤嘉昭、向山 毅 (京都大学科学研究所) pp14-22
3. NASICON系の混合アルカリ効果, 井上直樹, 大岩恵司、林 智徳 (愛媛大理) pp23-28
4. アモルファス高分子の異常緩和と不均一性, 金屋利治 (京大化研) pp29-32
5. 超イオン伝導性ガラスのAg-109NMR, 桑田直明、河村純一、中村義男 (北大理) pp33-42
6. Li_xCoO₂におけるLiイオン拡散のNMRによる研究, 中村浩一、金城辰夫 (徳島大工学部) pp43-50
7. 安定化ジルコニアの低温熱物性と欠陥構造, 東條壮男、川路 均、阿竹 徹
(東京工業大学応用セラミックス研究所) pp51-57
8. イオン輸送と動的異常, 石井忠男、阿部利則 (岡大工) pp58-62
9. 粒子-フォノン波乗り結合と輸送現象, 延谷宏治 (阪大産研) pp63-69
10. イオン溶液電気伝導度の連続誘電媒体モデルによる解析, 伊吹和泰 (同志社大学工学部) pp70-75
11. プロトン導電性酸化物のプロトン欠陥と電子構造, 山口 周 (名工大・工)、樋口 透 (東理大・応物)、
辛 埴 (東大・物性研) pp76-83
12. プロトン導電体 SrZr_{1-x}Yb_xO₃の局所構造, 神嶋 修、広末 崇、太田 健、千葉裕輝、服部武志
(東北大・科研) pp84-89
13. β -AgIの分子動力学, 高橋和廣 (神戸女子大瀬戸短大)、石井忠男 (岡山大工) pp90-94
14. イオン伝導と電子状態および低エネルギーフォノンの相関, 若村国夫
(岡山理大大学院・ハイテクリサーチセンター) pp95-102
15. 岩塩構造ナトリウムハライドおよび銀ハライドの変型双極子と有効電荷, 道廣嘉隆 (徳島大学工学部) pp103-107

2001 超イオン導電体の物性研究会 (第5回イオン導電性固体のイオン輸送討論会)

1. Cr K系列X線輻射スペクトルについて-超イオン導電体の構造解析の試み-,
栢尾達紀・伊藤嘉昭 (京大・化研) アウル・ミハイ・ブライク (物質・材料研 Spring-8 事務所) pp1-6
2. 安定化ジルコニアの低温熱容量と添加カチオンのサイズ効果, 東條壮男・川路均・阿竹徹
(東工大・応セラ研) pp7-12

3. 溶液中における拡散律速反応のダイナミクスと反応物分子の相対的拡散, 伊吹和泰 (同志社大・工) pp13-18
4. ^{87}Rb 核NMRを用いた Rb-AI -プリドライト中のイオン伝導の直接観測, 小野田義人・道上勇一・渡辺 遵 (物質・材料研) 大鉢 忠・吉門進三 (同志社大・工) 藤木良規 pp19-24
5. イオン伝導性ガラスと光との相互作用, 河村純一 (東北大・多元物科研) pp25-34
6. リチウム系金属間化合物におけるリチウムイオン拡散, 中村浩一・元木啓介・道廣嘉隆・金城辰夫 (徳島大・工) 栗山一男・浜中廣見 (法政大工・イオンビーム研) 矢萩正人 (青森大・工) pp35-42
7. Na プリドライトのX線回折と分子動力学計算, 道上勇一・渡辺 遵・小野田義人 (物質・材料研) 吉門進三 (同志社大・工) pp43-50
8. 動的構造因子とイオンの運動, 石井忠男 (岡大・工) pp51-58
9. 液体銀カルコゲン系の結合性と電子物性, 安仁屋 勝 (熊本大・理) pp59-64
10. ホールバーニング分光による超イオン導電体の研究, 服部武志 (東北大・多元物科研) pp65-72
11. 緩和モードの凍結とガラス転移, 石井忠男 (岡大・工) pp73-80
12. ペロブスカイト構造 $\text{La}_{4/3-y}\text{Li}_{3y-x}\text{Na}_x\text{Ti}_{206}$ のLiイオン伝導, 井上直樹・林 智徳・岡田華代・尾原幸治 (愛媛大・理) pp81-86
13. $\text{Pb}_{1-x}\text{Sn}_x\text{F}_2$ 系固溶体を用いた全固体電池の作製と評価, 吉門進三・富樫 豪・田中敦幸 (同志社大・工) 伊藤嘉昭 (京大・化研) pp87-92

2001 究極の電池システムを求めて -環境に優しいエネルギーの創出- (第27回 固体イオニクス研究会)

1. 燃料電池の開発動向, 安田 勇 (東京ガス(株)基礎技術研究所) pp1-10
2. リチウム電池の現状と今後の動向, 櫻井庸司 (NTT 通信エネルギー研究所) pp11-22
3. 高性能ニッケル-水素電池の開発動向と将来展望, 米津育郎 (三洋電気(株)研究開発部) pp23-30
4. シリコン太陽電池の開発動向, 谷口 浩 (シャープ(株)技術本部) pp31-38
5. 電力システムと電力貯蔵, 七原俊也 (電力中央研究所柏江研究所) pp39-47

2001 ナノイオニクスの学理と応用 -ナノ構造とイオニクス- (第28回 固体イオニクス研究会)

1. ナノイオニクスの事始め, 服部武志 (東北大・多元物科研) pp1-3
2. 層状物質への電気化学的界面リチウムイオン移動機構 -ナノスケールでの解明を目指して- 稲葉 稔・入山恭寿・安部武志・小久見善八 (京大大学院工) pp4-12

3. SiC の表面分解とカーボンナノチューブ配向膜, 楠 美智子・鈴木敏之 ((財)ファインセラミックスセンター) pp13-22
4. 固体電気化学反応を利用したナノストラクチャリングと量子効果機能素子の開発
寺部一弥 (理化学研究所 (現)物質・材料研究機構ナノマテリアル研究所) pp23-34
5. 人工格子によるナノイオニクス. Max-Planck Institut für Festkörperforschung
佐多教子・J. Maier (東北大多元物科研) pp35-44

2002 イオン導電体のイオンの輸送現象 (第6回超イオン導電体物性研究会)

1. 3d 元素および重元素における吸収端近傍での X 線発光分光実験—超イオン導電体の構造解析の試み 2—
2. 重岡伸之・大橋浩史・栃尾達紀・伊藤嘉昭 (京大化研)、アウル, ブライク・二澤宏司・吉川英樹・福島整・渡辺遵
(物質材料研) pp1-6
3. 銅、銀ハライド化合物の格子振動とエネルギーバンド, 友寄友造・渡辺秀人 (琉球大)、小野慎司・小林迪助
(新潟大理) pp7-10
4. Lattice Liquid Theory and Its Applications, 石井忠男 (岡山大学工学部) pp11-20
5. 超イオン導電体のミクロ構造解析・回折法と XAFS 法, 小藤吉郎 pp21-24
6. 240°C までの高温液体メタノール中における NaCl, KCl の電気伝導度, 保科貴亮・伊吹和泰・上野正勝
(同志社大工) pp25-34
7. AgCl の弾性定数の温度依存性, 安仁屋勝 (熊本大学理) pp35-40
8. AgI の原子的構造と励起子構造, 望月章介・藤代史 (日本大学文理学部) pp41-46
9. 高濃度 AgI の超イオン導電ガラスの構造と光物性, 藤代史・望月章介 (日本大学文理学部) pp47-52
10. 電子状態計算によるイオン伝導機構の研究, 足立裕彦 (京大工) pp53-56
11. ペロブスカイト型プロトン導電体の局所構造と誘電異常, 神嶋修・阿部優介・河村純一・服部武志
(東北大多元研) pp57-60
12. 立方構造 2 元イオン結晶のイオンの分極率及び遮蔽係数, 道廣嘉隆・Md. M. Rahman・中村浩一・金城辰夫
(徳島大工) pp61-64
13. NASICON における混合アルカリ効果と NMR 共鳴波形, 井上直樹・山村隆悟・藤木英之 (愛媛大理) pp65-70
14. 酢酸ナトリウム 3 水和物濃厚水溶液内の銀イオン濃度と銀電極による核形成, 池田真一・吉井佑介・大鉢忠
(同志社大学) pp71-76

15. 一次元イオン導電体の NMR—残されている課題—, 小野田義人・道上勇一・渡辺遵・藤木良規 (物質・材料研)、
吉門進三・大鉢忠 (同志社大工) pp77-84
16. NMR から見たリチウム遷移金属酸化物のリチウムイオン拡散, 中村浩一・道廣嘉隆・金城辰夫・森賀俊広・
中林一朗 (徳島大工)、M. Vijayakumar, S. Selvasekarapandian (Bharathiar. Univ) pp85-88
17. ホウ酸ガラス中の Li イオン伝導経路形成機構, 白川善幸・下坂厚子・日高重助 (同志社大学) pp89-94
18. AgI-Ag₂O-MoO₃系 α -AgI 常温凍結複合体の銀イオン伝導, 田直明・河村純一 (東北大多元研)、
斎藤平・辰巳砂昌弘・南努 (大阪府立大工) pp95-100
19. フッ化物イオン導電体を用いた全固体電池の電池特性の雰囲気気体依存性,
富樫豪・鶴野将年・吉門進三 (同志社大工)、伊藤嘉昭 (京大化研) pp101-116

2002 材料から見たリチウム二次電池 (第29回固体イオニクス研究会)

1. リチウム電池正極および固体電解質材料—将来に向けての物質設計—, 菅野了次
(東京工業大学総合理工学研究科) pp1-10
2. リチウム電池の安全性と常温熔融塩—リチウム電池用新材料の研究—, 鳶島真一 (群馬大学工学部) pp11-22
3. MM 法によるリチウムシリサイド合金の作製とこれを負極材料として用いた全固体リチウム電池の特性
町田信也 (甲南大学理学部) pp23-30

2002 新物質、新材料、新デバイス (第30回 固体イオニクス研究会)

1. イオン導電性高分子の高性能化のための物質設計, 藤波達雄 (静岡大学工学部) pp1-10
2. 電子論計算による固体イオニクス材料の設計指針, 田中 功 (京都大学大学院工学研究科) pp11-20
3. 有機無機複合高分子を用いたプロトン伝導体の設計, 本間 格 (産業技術総合研究所電力エネルギー部門) pp21-30
4. 無機/高分子コンポジット電解質を用いた高電圧全固体型リチウム二次電池の可能性, 小林 陽
((財) 電力中央研究所) pp31-38

2002 高性能イオニクスデバイスの新展開 (第31回 固体イオニクス研究会)

1. 混合導電性酸化物を用いた酸素透過膜とメンブレンリアクター, 寺岡靖剛 (九州大大学院総合理工学研究院) pp1-10
2. 低温作動型酸化物燃料電池の開発, 石原達巳 (大分大学工学部) pp11-21
3. 内部改質型固体電解質燃料電池の開発, 久留長生 (三菱重工業(株)長崎造船所) pp22-27

4. 補助相接合型固体電解質センサの設計, 山添 昇 (九州大大学院総合理工学研究院) pp28-37

2003 イオン導電体の物性 (第7回超イオン導電体物性研究会)

1. 超イオン導電体の超音波測定—RUS法とフォノンエコー法—, 金城辰夫・道廣嘉隆・中村浩一 (徳島大工) pp1-6
2. AgIにおける赤外スペクトルの特徴とイオン伝導, 若村国男 (岡山理科大) pp7-10
3. 短寿命核ビームによる固体中拡散実験, 鄭淳讚・片山一朗・川上広金・石山博恒・宮武宇也・(高エネ加速器研)、佐高正雄・岩瀬彰宏・岡安悟・須貝宏行・市川進一・西尾勝久 (原研・東海研)、杉山康治 (日本アドヴァンステクノロジー)、矢萩正人 (青森大)、高田和典・渡辺遵 (物質・材料研) pp11-16
4. $\text{Li}_x\text{V}_2\text{O}_5$ における構造変化と Li^+ イオン拡散, 中村浩一・道廣嘉隆・金城辰夫 (徳島大工) M. Vijayakumar S. Selvasekarapandian (Bharathiar Univ.) pp17-20
5. New Universality Realized on Ion-Hopping, 石井忠男 (岡山大工) pp21-24
6. $\text{FeK}\beta_{1,3}$ スペクトルの励起光エネルギー依存性, 大橋浩史・重岡伸之・朽尾達紀・伊藤嘉昭 (京大化研)、高田裕輔・栢野真和・藤井達生 (岡山大工)、アール・ブライク・ニ澤宏司・吉川英樹・福島整・渡辺遵 (物質研究所) pp25-28
7. 超高速分光を用いた $\text{Ag}-\beta$ アルミナの低励起モードとイオン拡散の研究, 神嶋修・河村純一・服部武志・(東北大多元研)、B. Paxton, T. Feurer, K. Nelson (MIT) pp29-32
8. 立方構造2元イオン結晶のハロゲンイオンの分極率, 道廣嘉隆・Md, M, Rahman・中村浩一・金城辰夫 (徳島大・工) pp33-36
9. スピネル型リチウムマンガン酸化物におけるスピンのフラストレーション, 橘信・東条壮男・川路均・阿竹徹 (東工大・応セラ研) pp37-40
10. 1次元超イオン導電体 $(\text{K}, \text{Cs})_x\text{Mg}_{x/2}\text{Ti}_{1.6-x/2}\text{O}_{1.6}$ 単結晶のイオン伝導, 吉門進三 (同志社大・工)、道上勇一・小野田義人・渡辺遵 (物材機構・物質研)、H. U. Beyeler (Broun Boveri Res. Cent.) pp41-48
11. 超イオン導電性を利用した固体電気化学的金属イオン注入法の開発～固体酸化物電気化学ドーピング(SOED)法～ 鎌田海・山下周一・堤優子・松本泰道 (熊本大・工) pp49-52
12. 超イオン導電体研究の歴史 ～新潟大学での研究を中心に～, 小林迪助 (新潟大・理) pp53-64
13. イオン導電体ガラス $(\text{Ag}_2\text{M})_{x-}(\text{AgPO}_3)_{1-x}$ ($\text{M}=\text{S}, \text{Se}, \text{Te}$) の赤外スペクトル 新谷直人・若村国夫 (岡山理科大)、高橋東之 (茨城大・工) pp65-70
14. $\text{La}_{4/3-y}\text{Li}_y\text{Ti}_2\text{O}_6$ の B サイト A1 置換効果, 尾原幸治・Zou Yanhui・井上直樹 (愛媛大・理) pp71-76

15. リチウムホウ酸塩ガラスの音速と Grüenisen 定数, 小玉正雄 (崇城大・工)、小島誠治 (茨城大・物質工) pp77-82
16. X線・中性子回折による Cu I の構造, 佐久間隆 (茨城大・理) pp83-88
17. クラスタモデルによる銀、銅ハライド化合物の電子状態, 友寄友造・渡辺秀人・下地伸明 (琉球大・理)、
小林迪助 (新潟大・理) pp89-92
18. 選択励起NMR法による超イオン導電体研究について, 河村純一・桑田直明・服部武志 (東北大学多元研) pp93-104
19. AgI の化学結合と構造安定性の第一原理計算による研究, 石井史之・小口多美夫 (広島大・先端物質科学) pp105-108
20. 有機-無機ハイブリット型ポリマーにおけるプロトン伝導性, 長尾祐樹 (九大・院理)、
北川宏 (九大・院理・科技団さきがけ21) pp109-112
21. 銀ハライドの第一原理シュミレーション, 下条冬樹・安仁屋勝 (熊本大・理) pp113-117
22. KCl と TlCl の固液界面を通しての Tl^+ イオンの拡散現象の光学的研究, 余維 (熊本大・自然科学)、
藤井淳浩 (熊本大・衝撃極限環境セ) pp118-122
23. Ag-Ge-Se 系のガラス転移温度: ストカスティック・ネットワークモデルからのアプローチ
田中克知・新川貴樹 (熊本大・自然科学)、安仁屋勝 (熊本大・理) pp123-126

2003 先端イオニクス材料の固体電気化学 (第32回 固体イオニクス研究会)

1. リチウムイオン伝導性固体電解質/電解質界面におけるイオン移動, 安部武志 (京都大学大学院工学研究科) pp1-10
2. 多価イオン伝導体の設計, 今中信人 (大阪大学大学院工学研究科) pp11-24
3. 三次元規則配列多孔体を用いた全固形型リチウム電池用電極の作製,
金村聖志 (東京都立大学大学院工学研究科) pp25-34
4. 高容量負極材料の新展開, 藤谷 伸 (三洋電機 (株)) pp35-42

2004 イオニクス材料と燃料電池 (第33回 固体イオニクス研究会)

1. 燃料電池とその反応, 小久見善八 (京都大学大学院工学研究科) pp1-8
2. 燃料電池のための水素製造触媒, 菊池隆司 (京都大学大学院工学研究科) pp9-18
3. 低温作動固体酸化物形燃料電池, 稲垣 亨 (関西電力(株)) pp19-31
4. PEFC アノードの Co 被毒と新規耐被毒触媒, 五百蔵 勉 (産業技術総合研究所) pp33-42

2004 イオン導電体の乱れと物性 (第8回超イオン導電体物性研究会・第34回 固体イオニクス研究会)

1. イオン導電体のフォノンエコー, 中村浩一、道廣嘉隆、R. Md. Mahbubar、金城辰夫 (徳島大・工)
2. $\text{La}_{4/3-y}\text{Li}_3\text{yTi}_{206}$ のリチウムイオン伝導と構造, 井上直樹、Zou Yanhui、原 誠治、安東大介 (愛媛大・理)
3. $(\text{C}_4\text{H}_9)_4\text{NI}$ のイオン伝導性と NMR, 浅山亮、神嶋修、河村純一 (東北大・多元研)、服部武志 (東理大)
4. 第一原理計算による銅ハライドの構造と結合性: 低温相から液相まで, 下條冬樹、○安仁屋勝 (熊本大・理)
5. クラスタモデルによる銀、銅化合物超イオン導電体の電子状態, 友寄友造、下地伸明 (琉球大・理)、
小林迪助 (新潟大・理)
6. 短寿命核 ^8Li を用いた Li イオン導電体中拡散係数測定, 鄭 淳讚、片山一郎、川上宏金、石山博恒、
渡辺裕、宮武宇也 (高エネ機構)、左高正雄、岡安悟、須貝宏行、市川進一、西尾勝久 (原研・東海研)、
岩瀬彰宏 (大阪府大)、高田和典、渡辺遵 (物質材料機構・物質研)、矢萩正人、橋本恭能 (青森大)、
橋本尚志、石川智子 (東京理科大)
7. イオン輸送現象, 石井忠男 (岡山大・工)
8. 複数可動イオンをもつ超イオン導電体のイオン伝導, 小川弘晃、斎藤文比古、小林迪助 (新潟大・理)
9. 共通現象から見た水素イオン伝導と超イオン伝導のメカニズム, 若村国夫 (岡山理科大・理)
10. 原研におけるガス包摂水化物の研究, 石井慶信、井川直樹 (日本原子力研究所・東海研)
11. 精密熱容量からの格子振動スペクトルの導出と固体イオニクスへの応用, 川路均, 東條壮男, 阿竹徹
(東工大・応用セラミックス研)
12. ハロゲン化銅の高温固体及び熔融状態における構造と動的性質, 武田信一、茂田裕行、川北至信 (九州大・理)
13. AgI 添加カルコゲナイドガラスの伝導特性とガラス構造, 臼杵毅、中島康平、古川貴昭 (山形大・理)、
櫻井雅樹 (東北大・金研)、小原真司 (JASRI)
14. バナジウム酸銀ガラス・結晶混合系のイオン伝導, 佐直雄一郎、高橋東之 (茨城大・工)、佐久間隆 (茨城大・理)、
石井慶信 (原研)
15. CuAgSe の結晶構造, 下山智隆、新居昌至、佐久間隆 (茨城大・理)

2004 光と固体イオン物性 (第35回 固体イオニクス研究会)

1. セルフォックスレンズガラスのイオン拡散, 宮内太郎 (日本板硝子(株)情報通信デバイス事業部) pp1-4
2. 分子振動の共鳴励起によるメタン改質反応の促進, 湯上浩雄 (東北大学大学院工学研究科) pp5-10
3. 高温イオニクス材料の光計測, 川田達也 (東北大学多元物質科学研究所) pp11-16

4. フェムト秒発光分光の進展—波束形状の実時間観測—, 末元 徹 (東京大学物性研究所) pp17-24
5. 超イオン導電体の光学的性質, 服部武志 (東京理科大学) pp25-38

2004 高温ナノイオニクスを基盤とするヘテロ界面制御フロンティア (第36回 固体イオニクス研究会)

1. 特定領域研究プロジェクトのねらいと全体計画, 山口 周 (東京大学・大学院工学系研究科)
2. ナノイオニクス現象の基礎特性解明と設計, 丸山俊夫 (東京工業大学・大学院理工学研究科)
3. ナノイオニクス高速イオン移動固体の創製, 湯上浩雄 (東北大学・大学院工学研究科)
4. ナノイオニクス現象を利用した多様な高機能電荷移動反応場の設計, 山口 周
(東京大学・大学院工学系研究科)
5. ナノイオニクスデバイス固体素子を利用したデバイスの開発, 水崎純一郎
(東北大学・多元物質科学研究所)

2005 イオン導電体の構造と物性 (第9回超イオン導電体物性研究会・第37回 固体イオニクス研究会)

1. 超イオン導電体ガラスのガラス転移: なにが分かって何が残っているか, 河村純一 (東北大多元研) pp1-22
2. ヨウ化銀・バナジウム酸銀系の相関係とイオン伝導性, 高橋東之、佐直雄一郎、佐久間隆 (茨城大院理工)、
石井慶信 (日本原研) pp23-26
3. 異極像結晶の熱励起によるX線発生機構, 伊藤嘉昭、溝田裕久 (京大化研)、吉門進三 (同志社大工)、
中西義一 (中西技術事務所)、中村通 (朝日レントゲン (株)) pp27-30
4. 第一原理分子動力学法によるAg₂Seの研究, 下條冬樹、○安仁屋 勝 (熊本大理) pp31-36
5. Diffuse scattering of disordered crystals, ハイレル バサール、香 蓮、佐久間隆
(茨城大応用粒子線科学) pp37-42
6. 動的伝導度の緩和モード理論による解析, 石井忠男、○松本英司 (岡山大工) pp43-48
7. 超イオン伝導体中のイオン移動と電子状態, 小和田善之 (兵庫教育大)、辰巳砂昌弘、南 努 (大阪府大)、
足立裕彦 (京大) pp49-54
8. 強弾性相転移における可動イオンの役割, 石井忠男 (岡山大工) pp55-58

9. ペロブスカイト型化合物のプロトン伝導, 友寄友造 (琉球大理)、若村国夫 (岡山理大理) pp59-62
10. 塩化セシウム型構造結晶の分極率と弾性定数, 道廣嘉隆、Md. Mahbubar RAHMAN、伊槻和也、遠藤茂紀、
中村浩一、金城辰夫 (徳島大工) pp63-66
11. 赤外スペクトルなどに見られる各種イオン導電体の共通現象, 若村国夫、新谷直人 (岡山理大理) pp67-72
12. 短寿命核 ^8Li を用いたイオン導電体 $\beta\text{-LiGa}$ 中の Li 拡散実験, 鄭 淳讚、片山一郎、川上宏金、石山博恒、
渡辺裕、今井伸明、平山賀一、宮武宇也 (高エネ機構)、佐高正雄、岡安 悟、須貝宏行、市川進一、西尾勝久、
仲野谷孝充、光岡真一 (原研・東海研)、岩瀬彰宏 (大阪府大)、高田和典、渡辺遵 (物質材料機構・物質研)、
矢萩正人、橋本恭能 (青森大)、橋本尚志、石川智子 (東理大) pp73-78
13. 茨城県次世代電池開発研究会について, 佐久間 隆、高橋東之 (茨城大院理工) pp79-82
14. プロトン導電体 $\text{SrZrO}_3\text{:Yb}$ のドーパント Yb クラスタモデル, 神嶋修、阿部優介、河村純一 (東北大多元研)、
石井忠男 (岡山大工)、服部武志 (東理大) pp83-90
15. プロトン導電体の格子振動と低温熱容量, 川路 均、鷺谷 純、東條壮男、阿竹徹 (東工大応セラ研) pp91-94
16. イオン導電体を用いた濃淡電池による塩素ガス検出, 青野宏通、定岡芳彦 (愛媛大工) pp95-102
17. NMR によるリチウムバナジウム酸化物の Li^+ イオン拡散の研究, 西岡大輔、中村浩一、道廣嘉隆、
金城辰夫 (徳島大工)、M. Vijayakumar、M. S. Bhubaneswari、S. Selvasekarapandian (Bharathiar 大) pp103-106
18. 超イオン導電体の NMR と超音波測定, 金城辰夫、道廣嘉隆、中村浩一、Md. Mahbubar RAHMAN、西岡大輔
(徳島大工) pp107-112
19. 岩塩型構造をもつ超イオン伝導体 Li_3InBr_6 の NMR による研究, 山田康治、熊野圭司 (広島大院理) pp113-118
20. Li-Cu-O 系化合物の Li^+ イオン拡散, 中村浩一、河井健太、森賀俊広、道廣嘉隆、金城辰夫 (徳島大工)、
山田康治 (広島大院理) pp119-122
21. 貴金属ハロゲン化物超イオン導電体及び熔融状態の非弾性散乱測定とダイナミクス,
茂田裕行 (九大院理学府)、川北至信、武田信一 (九大院理学研究院) pp123-126
22. $\text{La}_{4/3-y}\text{Li}_{3y}\text{Ti}_2\text{O}_6$ ($y=0.21$) 中の絶縁体微粒子 TiO_2 の分散効果, 安東大介、井上直樹 (愛媛大理) pp127-132
23. ペロブスカイト型リチウムイオン導電体のクラスタモデルとイオン伝導, 井上直樹、
Zou Yanhui (愛媛大理) Chemical shift of ^7Li MAS NMR in $\text{La}_{4/3-y}\text{Li}_y\text{Ti}_2\text{O}_6$ Yanhui Zou、Naoki Inoue
(Ehime Univ. Fac. of Science) pp133-137

- 2005 中温作動形燃料電池用電解質（第38回 固体イオニクス研究会）
1. ペロブスカイト型電解質材料の結晶構造とイオン伝導経路, 野村勝裕（産業技術総合研究所） pp1-35
 2. 酸素酸塩を用いた中温作動形燃料電池用電解質, 松井敏明（京都大学大学院工学研究科） pp36-41
 3. 中温作動形燃料電池用無機—有機複合系電解質, 辰巳砂昌弘、忠永清治（大阪府立大学大学院工学研究科） pp42-46
- 2005 イオニクスの視点からみた電池、センサー、触媒の問題点（第39回 固体イオニクス研究会）
1. 金属工業プロセスと水素センサー, 栗田典明（名工大）
 2. イオニクスの知見を利用した触媒開発と単結晶育成, 増井敏行（大阪大）
 3. リチウムイオン輸率、導電率を向上させるための電解質設計, 齊藤唯理亜（産総研）
 4. MOLB形SOFCの開発, 武信弘一（三菱重工(株)）
- 2005 第40回 固体イオニクス研究会
1. SnP207のプロトン導電性と固体電解質としての応用, 日比野高士（名古屋大学）
 2. ドーピング系焼結体中のナドメイン構造が固体電解質特性に与える影響, 森 利之（物質・材料研究機構）
 3. 固体高分解能Y-89NMRによるイオニクス材料の微視的欠陥構造解析, 前川英己（東北大学）
- 2005 ナノ界面とイオニクス（第41回 固体イオニクス研究会）
1. 中温作動燃料電池のためのプロトン伝導性酸素酸塩電解質の開発, 江口浩一（京大院工） pp1-5
 2. ナノ空間における固体プロトニクス, 北川 宏（九大院理） pp6-24
 3. ランタノイドオキシ硫酸塩を用いる大容量酸素ストレージ物質の開発, 町田正人（熊大工） pp25-30
 4. 高温ナノイオニクスの原理に基づいたヘテロ界面の化学機能設計, 山口 周（東大院工） pp31-33
 5. ボトムアッププロセスで作製した高速電荷移動ナノ界面, および高出力型2次電池への応用,
本間 格（産総研） pp34-39
 6. ナノ層間リチウムイオン移動の構造解析, 八尾 健（京大院エネルギー科学） pp40-42
 7. ナノシートプロセスにより形成した電極材料のリチウムインターカレーション特性,
宮山 勝（東大先端研） pp43-47
 8. リチウムイオン電池用正極材料の薄膜化と全固体電池特性, 桑田直明（東北大多元研） pp48-52

2006	イオン導電体の物性基礎と応用 (第10回超イオン導電体物性研究会、第42回固体イオニクス研究会)	
	1. 赤外反射スペクトルから予想するガラスの伝導機構と構造, 若村国夫、新谷直人、仁科智恵、高橋東之 A (岡山理科大学・理、茨城大学理工学研究科 A)	pp1-4
	2. バナジウム酸リチウム系ガラスの電気伝導とその結晶化効果, 高橋東之、唐澤健、佐久間隆 (茨城大理工)	pp5-8
	3. 貴金属ハライド添加カルコゲナイドガラスの伝導特性とガラス構造 臼杵毅 1、小野寺陽平 1、関根真衣 1、那須稔雄 2、櫻井雅樹 3、小原真司 4 (山形大・理 1、山形大・教育 2、東北大・金研 3、JASRI 4)	pp9-16
	4. Pr 系充填スクッテルダイト化合物の Sb-NQR による研究 與儀護 A, 北岡良雄 B, 菊地大輔 C, 菅原仁 D, 佐藤英行 C (琉球大理 A, 阪大院基礎工 B, 首都大教養 C, 徳島大総科 D)	pp17-20
	5. スピネル化合物 CuIr_2S_4 の奇妙なホッピング伝導, 矢ヶ崎克馬 (琉球大理)	pp21-28
	6. プロトン導電体における格子振動と低温熱容量, 川路均, 鷺谷純下山智隆, 東條壯男, 阿竹徹 (東京工業大学応用セラミックス研究所)	pp29-32
	7. 強弾性相転移の機構と電気伝導率, 石井忠男 (岡大院・自然科学)	pp33-36
	8. 固体電解質 $\text{M}_3\text{H}(\text{XO}_4)_2$ ($\text{M}=\text{K}, \text{Rb}, \text{Cs}; \text{X}=\text{S}, \text{Se}$) の弾性と超プロトン導電性 松尾康光、田中康仁、羽取純子、池畑誠一郎 (東京理科大学理学部応用物理)	pp37-40
	9. 固体電解質 CsHSeO_4 の超プロトン伝導相以下のプロトンの動的振る舞い 吉田幸彦、松尾康光、池畑誠一郎 (東理大理)	pp41-44
	10. リチウム導電体の構造と動的な性質, 小林迪助 (新潟大理)	pp45-54
	11. Diffuse Scattering from Ordered Crystals of PbX ($\text{X}=\text{S}, \text{Se}, \text{Te}$) 香蓮、ハイルル、バサール、本多宏之、北條智博、佐久間隆、高橋東之 (茨城大学理工学研究科)	pp55-62
	12. 高分解能 TEM によるイオン導電性酸化物の構造解析 鶴井隆雄 1、渡邊正人 2、勝又哲裕 2、稲熊宜之 2 (東北大金研 1、学習院大理 2)	pp63-68
	13. AgI-SrTiO_3 複合体の高いイオン導電性の研究 藤代史、望月章介 A (日大大学院総合基礎科学研究科、日大文理学部 A)	pp69-72

14. Ag β -アルミナのイオン拡散によるコヒーレントフォノンの位相緩和と ^{109}Ag スピンの T1 緩和
 神嶋修、B. PaxtonA、T. FeurerA、K. A. NelsonA、岩井良樹、河村純一、服部武志 B
 (東北大多元研、M. I. TA、東理大理 B) pp73-78
15. $\text{Y}_{1-x}\text{Gd}_x\text{Co}_2$ の極限環境(強磁場, 高圧力)下の電気抵抗
 高江洲義尚, 仲間隆男, A. T. Burkov, 矢ヶ崎克馬 (琉球大理) pp79-86
16. リチウムイオン導電体 $\text{La}_{4/3-y}(\text{Li}_{3y-x}\text{M}_x)\text{Ti}_{206}$ (M=Na, Ag) のイオン伝導,
 井上直樹、Zou Yanhui (愛媛大理) pp87-90
17. ホッピング伝導の理論的研究, 石井忠男 (岡大院・自然科学) pp91-100
18. HoCoGa_5 タイプをもつ希土類及びアクチニド化合物の電子構造, 眞榮平孝裕 (琉球大理) pp101-106
19. 分子動力学法による $\text{Ag}_{11-x}\text{Cl}_x$ の研究, 濱川真也、安仁屋勝、下條冬樹 (熊大院・自然科学) pp107-112
20. 銀、銅化合物超イオン導電体のイオン移動に伴う電子状態の変化
 下地伸明, 友寄友造, 小林迪助 A (琉球大理、新潟大理 A) pp113-116
21. ペロブスカイト酸化物中のプロトンのセルフトラップ状態
 宮城一生、下地伸明、友寄友造、若村国夫 A、(琉球大理、岡山理大理) pp117-120

2006 無機材料合成と固体イオニクス (第 43 回固体イオニクス研究会)

1. 特異な低温固体反応による新物質合成～巨大磁化磁性体 Fe_{16}N_2 およびリチウム電池負極材料 $\text{MnV}_2\text{O}_6 \cdot 2\text{H}_2\text{O}$ ～
 武田隆史・吉川信一 (北大院工) pp1-6
2. アパタイト型希土類ケイ酸塩単結晶の育成とその酸化物イオン伝導性, 樋口幹雄 (北大院工) pp7-14
3. カチオンドーピングによるアパタイト型ランタンシリケートの高イオン伝導化, 吉岡秀樹 (兵庫県工技センター) pp15-20
4. SOFC 酸素電極の分極メカニズム, 見城忠男 (室蘭工大) pp21-26
5. 多孔質アノード酸化アルミナを鋳型とするカーボンナノファイバーの合成とそのリチウムイオン挿入・脱離特性
 幅崎浩樹 (北大院工) pp27-32